

紫波ネット

5

No.839 2012

人と地域をつなぐ広報紙

紫波ネット839号
平成24年5月9日発行
岩手県●紫波町 〒028-3392
紫波町日詰字西裏23-1
印刷・川嶋印刷株式会社



片寄こどもの家開所
町の話題



桜とこいのぼり
(滝名川志和橋より)
季節のPhoto



おいしい?
表紙の写真

【表紙の写真】 古館公民館で毎月2回開催されている「ひよこひろば」には、育児中のお母さんやお父さんが子ども連れで参加し、一緒に遊んだり情報を交換したりしています。子どもたちが毎回楽しみにしているのは手作りおやつです。取材した4月25日のおやつは「いちご入り桜もち」。子どもたちに笑顔があふれていました。

手作りおやつで思わず笑顔 ひよこひろば

特集 ひろがる食育 ゆたかな農業 02

- | | | |
|---------------|-------------|--------------------------|
| 12 オガール情報館 | 16 健やかランド紫波 | 24 シリーズ行ってみよう |
| 13 豊かな公が息づくまち | 18 町の話題 | 【紫波の伝統食を作る「山菜おこわ」「黒豆大福」】 |
| 14 公民館だより | 22 町民の声 | |

ひろがる食育 ゆたかな農業



紫波第二中学校で行われた豆腐づくり(昨年10月)

探訪

わがまちふるさと
紫波ネット

健康で活力に
満ちた食生活を
次世代に
つなげましょう

町内の小中学校では、農業生産者の指導を受けながら、作物を育てるところから食べるところまで「貫いた」「本物体験」の機会を設け、子どもたちが自然の恵みに感謝する心や食を大切にすることを学んでいます。農業が盛んな町だからこそ実現できる「食育」の取り組みです。

町は、新たな時代の「食育」の広がりを目指して、平成24年度を初年度とする第二次食育推進計画(平成24～28年度)を策定しました。

この計画が定める「食育」の具体的な取り組みは、厳しい市場経済の中で懸命に働く地元農家や地域にとっても、協働のまちづくりの活動として注目を集めています。

あらためて食育って何？

○第二次食育推進計画が定める「食育の考え方」

食育とは「食は生命の源、食に関するさまざまな知識習得と経験を通じ、健全な食生活が実現できる実践力や選択する力を身に付けて、生きる力を育むこと」です。町民一人一人が、生涯を通して心身ともに健全な生活を実現することができるようになります。

- ▼食について意識を高めま
- ▼「自然の恩恵」や「食に関わる人々」への感謝の念と理解を深めま
- ▼食に関する正しい情報を得て適切な判断力を身に付けま
- ▼望ましい食生活で健康な暮らしを実践しま

【参考】食育基本法(平成17年7月15日施行)では、食育について、生きる上での基本として、知育、徳育および体育の基本となるべきものと位置付けるとともに、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることとしています。



ソバの種まき(上平沢小学校)



リン豆の摘み取り(紫波第一中学校)



田植え体験を授業に取り入れる小学校も多い(片寄小学校)

これまでの 主な取り組み「現状・成果」

町は、平成19年3月に食育推進計画を策定し、町民が一体となって協働による食育活動を進めてきました。その結果、食育への関心が高まり、農業体験や調理体験、地産地消の取り組みも着実に進展しています。

- 食育を知っている、関心がある人の割合
..... 94%
- 朝食を毎日食べる児童生徒の割合
..... 94%
- 食育パートナー登録数
..... 38人
- 教育ファームに取り組む学校数
..... 14校
- 学校給食における地場農畜産物の利用割合
..... 46.8%

【参考】数値は平成22年度のもので、
※食育パートナーとは、農業体験、地域の食文化、食習慣の伝承などで食育活動に協力する個人や団体です。
※教育ファームに取り組む学校が14校とあるのは、町内すべての小中学校で農業体験を実施していることを示しています。
※地場農畜産物の利用割合とは、特定食材に占める地場産品の割合です。特定食材とは、加工品を除く生鮮食材(米・羊豆・野菜・果物)きのこ・精肉など)です。



第二次食育推進計画が定める食育の広がり

食育を進める関係団体や地域の協力により、農業と食と健康のつながりについての理解が深まっています。しかし、核家族化が進み生活の多様化が進む中で、生活習慣病や食の安全への不安が高まっているのも事実です。より一層の食育の推進が求められています。

次の図は、これまでの成果を生かし、現状の課題を解決するために、家庭、地域、食育関係団体と連携し取り組む「食育の推進と食育の広がり（施策体系）」を示したものです。

食の現状と課題を踏まえ、目標を実現するため、重点施策4項目に取り組めます。

紫波の食ナビ



「紫波の食ナビ」ホームページ
<http://www.made-in-shiwa-agri.jp/>

町は、食育について知ることのできるホームページ「紫波の食ナビ」を開設しています。地産地消のお勧めレシピ、産直情報、今日の給食など、食と農業情報発信を行っています。第二次紫波町食育推進計画の詳細情報も「こちらで」ご覧いただくことができます。

【重点項目】

1 子どもたちの成長に応じた食育の推進

- ①食習慣を身に付け、食べる意欲の向上(乳幼児期)
「早寝・早起き・朝ごはん」で、規則正しい食習慣の定着
- ②生産と食卓をつなぐ食育の充実(学童期)
体験による「望ましい食生活」の実践
- ③選択できる力の習得、自己管理の実現(思春期)
自立に向けた「健全な食生活」の形成
- ④家族との絆を深める取り組みの推進(小中学生)
「弁当の日」で豊かな心を育み、実践力を習得

【重点項目】

2 安全安心な食を選択する食育の推進

- ①「食品の安全性」に関する正しい知識の習得
食の安全安心を支える情報共有
- ②地産地消の推進
安心できる地元食材の魅力発信
- ③学校給食の地場産農畜産物の利用促進
“安全安心な地元食材”への理解の増進

家庭

児童施設
学校

食育
パートナー

食品
関連
事業者

地域
生産者

【目標】
健康で活力に満ちた
食生活を次世代に
つなげよう

【重点項目】

3 農を伝える食育の推進

- ①農業体験などの活動の充実
地域力による農業体験・調理体験の推進
- ②食文化の伝承
食の伝統を守り伝える活動の支援
- ③有機資源を活用する循環型農業の周知
地域にある有機たい肥の普及拡大／消費者の理解促進

【重点項目】

4 食への意識を高める食育の推進

- ①食育パートナーの連携強化
食育パートナーの情報共有・活動支援
- ②食に関する情報受発信の環境整備
食に関する情報環境の充実
- ③企業との連携
企業の社会貢献としての食育の推進

あなたの食生活は子どもたちのお手本になりますか？
 新しい食育計画は、家庭での取り組みに大きな重点が置かれています。

詳しくは第二次紫波町食育推進計画をご覧ください

食育の現場 レポート



よもぎもちには中にあんこを入れて包みます



4月27日に長岡公民館で行われたルート396長岡産直センター主催の郷土料理講習会
(左から3人目が講師の細川さん)



ヨモギ、ウド、コゴミなどを使った地産地消メニュー



できたてをみんなで会食



食の匠
細川 玲子さん(西長岡)

**日常の暮らしの中に「食」を
きちんと位置付けてほしい
伝統の味を伝えることが
大切です**

県は、地域食文化の発信と伝承を目的として、郷土食などの技術を伝承できる人を「岩手県食の匠」に認定し、岩手の食文化の発信活動を推進しています。町には、食の匠認定者が4人いますが、最も早い時期の平成9年に食の匠に認定された細川玲子さんの認定料理は、米粉料理です。町の郷土料理として親しまれている、きりせんしょ、ひなまんじゅう、大福などが米粉が使われている料理ですね。

早くから食の匠として県内外のイベントや講演会に招かれて、独特の郷土料理を披露してきた細川さんですが、近年は町の地域の料理指導に力を注いでいます。指導する料理は、ほかならぬ郷土食です。よもぎもち、山菜おこわ、きりせんしょ。手作りならではの旬の味わいにこだわって指導しています。

「なるべく伝統の味わいを伝えるよ

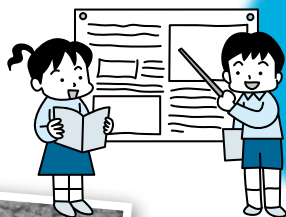
うに努めています。伝えることが大切だと思っています。依頼があれば、特に用事が無ければどこにでも出向きますよ」という細川さんは、年に一度、岩手県立大学盛岡短期大学部食物栄養科で郷土食の指導も務めています。

「郷土食として残っているものの多くは、貧しさの中で食いつないでいくための食材料理です。あるものをいかに大事に食べてきたのか、想像してみることにも意味があります。それは手間のかかる料理でした。今は、簡単なものを求めてしまいがちですね。郷土食は、手間がかかるけれど、子どもも大人もおいしいと言ってくれます。そのことを大事にしたいと思います」

細川さんは、その食材を大事に思う心を子どもたちに伝えるために「日常の暮らしの中に食をきちんと位置付けてほしい」と力説しています。

農畜産物がいっぱい

紫波町の
農業生産力



紫波の農業

どんな農畜産物が作られているか

【穀物】米、麦、ソバ

【果樹】リンゴ、ブドウ、西洋ナシ、モモ、ブルーベリー

【きのこ類】シイタケ、ヒラタケ、ナメコ

【野菜】キュウリ、トマト、ミニトマト、ピーマン、
レタス、ネギ、イチゴ、ナス、キャベツ、カボチャ、
ジャガイモ、ほうれん草、ブロッコリー

【畜産】牛肉、豚肉

(町の主な生産物)



町では、地形と気候と資源を生かした農業が営まれています。皆さんは、町でどんな農畜産物がどれだけ生産されているかご存じですか。豊かな紫波の農業について、数値を交えてお伝えします。

(資料調査：農林課)

食育の現場 レポート



ひよこひろばおやつ担当ボランティア
吉水 敦子さん(高水寺)

大切なのは、旬のものを 旬の時に食べるのと 家族が食卓を囲んで一緒に食べるのと

平成23年6月まで食育推進
連絡協議会委員を務めた吉水
さんは、ひよこひろば・おやつ担
当係として8年間の実績があ
ります。ボランティアとしてお
やつを調理するのは、月に2
回。年に20回ほど。特別な食材
ではなく、身近にあるものを使
い、必ず果物を添えるように工
夫しているそうです。おやつレ
シピの発想のヒントは、ご自分
の子育てのころの記憶だとい
う吉水さんに食育とは何かをお
聞きました。

「年に2回ほど、希望するお
母さんに、おやつ作りを指導し
ています。若いお母さんの中に
は、しみ豆腐や小こ女子おなごを食べ
たことが無いという人もいま
す。家庭の中で親と子が食を
通してつながっていないので
す。大切なのは、旬のものを旬
の時に食べることに。家族が食卓
を囲んで旬を食べる。それだけ
で食育になります。」



ひよこひろば・おやつ担当の皆さん(左から2人目が吉水さん)

「年に2回ほど、希望するお
母さんに、おやつ作りを指導し
ています。若いお母さんの中に



おやつレシピは毎回配布。好評です

生産量ベスト10 以内の作物



【岩手県で何位?】

ブドウ	1位	1940トン
小麦	1位	1210トン
西洋なし	1位	401トン
ソバ	1位	99トン
キュウリ	3位	1965トン
ユリ	3位	55万7千本
モモ	3位	227トン
リンゴ	5位	4590トン
トマト	6位	725トン
米	7位	1万5800トン
キク	8位	31万8千本
ピーマン	8位	256トン

※農林水産省作物統計平成18年参考



町の
農業の
特徴は
?



町の面積
2万3903
ヘクタール

農地面積 5670ヘクタール
水田 4400ヘクタール
畑 888ヘクタール
果樹 382ヘクタール

家畜の数
牛 1529頭
豚 4767頭

※農林課調べ(平成20年)

※第55次岩手県農林水産統計年報

町の
23.72%が農地です。
東京ディズニーランド
111個分



農地の広さや家畜の 数はどれくらい?



農業で働く人たち



農業者
4272人
町の人口約34000人に対し、
人口の12.5%が町の農業を
支えています。

※第55次岩手農林水産統計年報
農業就業人口値



食育の現場 レポート

「親から子へ、そして孫の世代へと伝えることのできるも

す。
「親から子へ、そして孫の世代へと伝えることのできるも

紫水会は、水分公民館の「健康講座」として健康食づくりやウオーキングなど、食と健康が結びついた会として活動を行ってきました。この紫水会と水分まちづくりの会の食と文化チームが一緒になって取り組もうとしているのが、「伝統食」をテーマとした食とその文化を考える活動です。

「親から子へ、そして孫の世代へと伝えることのできるも」
「食が、だ」と語る中里さん。「農家が多い町だから地産地消にも力を入れたい」と紫水会代表の須川さんは、地場産品に注目しています。水分公民館指導員の菅原樹乃美さんは、「伝えたいと思う食事が、伝統食になるのでは」と考えています。今後は、地域が後世に伝えたいと思う料理を大切にしたいと思う料理を定めて、伝統食をテーマに食と文化を調査する聞き取り活動が始まります。

伝統食の食文化を調査します 次世代に伝えたい食事が伝統食です



紫水会 藤原 順子さん
紫水会代表 須川 久美子さん
食と文化チームリーダー 中里 和夫さん
食と文化チームスタッフ、水分公民館指導員 菅原 樹乃美さん



昨年8月24日開催の料理教室。毎回手際よく和やかに学んでいます



何人分の食料が 作られているか 【食糧自給率】



自給率

179%

紫波町

自給率
41%
日本全体



町では、町民人口3万4千人に対して、6万人分以上の食料が作られています。日本の国全体の食糧自給率は、わずか41%ですから、町の農業の豊かさわかります。



地形と気候を生かす

- ・北上川を中心に水が使える場所は、水田
- ・平らな場所で水がうまく使えない場所は畑
- ・斜面を利用して、果樹園
- ・夏が暑く、冬が寒い気候で、たくさんの種類が栽培できる



リンゴの栽培も山間部が多い



丘陵地にあるブドウ畑(ワイン専用種)



広大な農地は水稲が盛ん



野菜の種類も豊富です

豊富な
農畜産物は
給食へ

町の学校給食は46.8%が町内産
調理する場所の近くで収穫される
旬の食材を生かした
安心安全な献立を提供



楽しい給食の時間(古館小学校)



食育の現場 レポート

子どもたちの
未来のために
安全安心の食を
推進します



学校給食食材生産供給組合代表
森川 勇さん(西長岡)

学校給食食材生産供給組
合代表を務める森川さんは、
農事組合法人・長岡中央果樹
生産組合の組合長でもあり、
リング生産農家として多忙な
日々を送っています。

「生産者として安全な食の
提供を考えると、安心な食と
は減農薬栽培、減化学肥
料栽培のことだと思っ
ますが、実際、安全安
心は口で言うほど簡単
ではありません。自然を
知り、知恵を働かせ、栽
培手法を工夫しながら

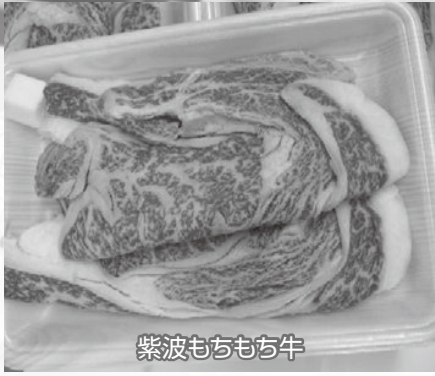
やっと実現できるものと思
います」

生産者の日々の研さん無く
して安心の食は実現しないと
森川さんは考えています。子
どもたちが健やかに育つため、
そして安全安心の食の提供を
推進するために、学校給食食
材生産供給組合では、先進地
研修や月例会を行い、生産者
としての研修・研究に努めてい
ます。



生産者が収穫したばかりの野菜を給食センターへ納品

町の有名な 農畜産物



紫波もちもち牛



ブドウ



そば



ヒメノモチ (もち米)



ラ・フランス



キュウリ



リンゴ



しわ黒ぶた

まとめ

町には、豊かな農業環境と農畜産物があり、農業に携わっている方々もたくさんいます。

この恵まれた環境の町で体験できることは、一体どのくらいあるのでしょうか。町は、第二次食育推進計画を策定し、紫波町だからできる「食育」を進めています。

町内各地で食育活動を実践している皆さんが共通して話すことは、「子どものころから日常的に食や農に親しむことが大切」ということ。

皆さんも、ご家庭でできることから、楽しい食育を始めませんか。



オガール 情・報・館

OGAL INFORMATION



情報交流館 6/20 オープン

スタジオ
先行予約
開始

オガールプラザ内に建設中の情報交流館が、いよいよ6月20日にオープンします。町はオープンに先行し、情報交流館内にあるスタジオの予約受付を開始します。

※図書館は8月31日に開館予定です。

予約を受け付けるのは、情報交流館内にある大小10室のスタジオ。個人やグループの幅広い活動に対応します。町を上げてのイベントや市民発表の場など、さまざまな形態の利用が可能です。

【交流館の概要・使用料金】 ■開館時間 午前10時～午後9時30分
■休館日 月曜日、月末（設備調整日）、年末年始

予約開始日

5月10日(木) 午前9時～

対象

町民、町に通勤・通学されている人、町に拠点を置くグループや企業など

予約可能期間

6月20日(水)～8月30日(木)
の3カ月分が予約できます。

- ※大規模なイベントが集中するときは、調整をお願いする場合があります。
- ※長い日数を連続・独占する使用については、お断りする場合があります。
- ※定員を超える使用はできません。
- ※使用時間には、準備と後片付けの時間が含まれます。
- ※各スタジオの概要と利用料金は右表のとおりです。（冷暖房費込み）
- ※市民交流ステージは、普段は待ち合わせ場所など市民の憩いの場所として開放します。右記料金は独占使用する場合の料金です。
- ※中スタジオは、図書館の学習室を兼ねるため、図書館が開館する9月からは原則午後6時30分以降から利用できません。
- ※市民ギャラリーは3つのエリアを全て使用する場合の料金です。
- ※使用料の()は、入場料を取るイベントなどの料金です。

室名	面積	定員	用途・特色	主な設備 (設備料金は別途)	使用料 1時間当たり
市民交流 ステージ	194㎡	100人 程度	ワークショップ、講演会、コンサートなど公開イベントに適する。	プロジェクター機器、音響、簡易照明ほか	1200 (1800)
キッチン スタジオ	30㎡	12人 程度	小規模料理教室、食育イベントなどの利用が可能。	IHキッチン台、オープンレンジ、冷蔵庫ほか	500 (750)
大スタジオ	184㎡	150人	映画会、シンポジウム、コンサートなどに適する。	プロジェクター機器、音響、簡易照明、移動観覧席100席、グランドピアノほか	1000 (1500)
中スタジオ	116㎡	50人	中規模の会議、研修会など	プロジェクター機器、音響ほか	600 (900)
小スタジオ ①	34㎡	15人 程度	小規模の会議、ミーティングなどに適する。仕切を取れば1つの部屋として利用可能。(2部屋分の料金)	プロジェクター用スクリーン	300
小スタジオ ②	34㎡	15人 程度			300
音楽スタジオ ①	42㎡	数名	防音仕様。小規模グループの練習に適する。	簡易音響セット、ドラムセット、アンプ類ほか	350
音楽スタジオ ②	42㎡			簡易音響セット、ドラムセット、アンプ類、アップライトピアノほか	350
アトリエ スタジオ	34㎡	12人	防水仕様。絵画・生花等の練習に適する。	作業台、ロッカーほか	300
市民 ギャラリー	158㎡		絵画展、個展、物品販売など3つのエリアからなる。	ピクチャーレール、スポットライト	500

申込み・問合せ

5月10日(木)から 情報交流館事務局 ☎672-2111



市民参加

協働の
まちづくり

市民活動

コミュニティ



豊かな公が 息づくまち

もっと町が好きになる情報

町内の「市民活動」「地域コミュニティ」「町の施策への市民参加」など、毎月々協働のまちづくりの情報をお伝えします。

誰もがまちづくりに 参加できる 「市民参加条例」

市民参加条例は、町の計画や条例、公共施設をつくるるときなどに、町が市民（町で暮らす人、働く人、学ぶ人などの総称）の意見を伺う機会を設けることを定めた条例で、町に関わる皆さんの力が生かせる大切な仕組みです。

実際、どのような市民参加が行われているのでしょうか。次の表は、昨年度1年間に町内で行われた市民参加の実施状況です。

【平成23年度市民参加実施状況】

計画などの名称	参加方法	人数・回数など	担当課
紫波町子育て応援センター	意見交換会	31人	福祉課
紫波町地域福祉計画	市民会議	100人	福祉課
	研修会	95人	
第二次元気はつらつ紫波計画	審議会等	4回	長寿健康課
	意見公募	意見なし	
第二次紫波町食育推進計画	審議会等	5回	農林課
	意見公募	2件	
	意見交換会	40人	
紫波町都市計画マスタープラン	意見交換会	9人	都市計画課
	意見公募	意見なし	
町水道事業の広域化	意見交換会	89人	水道事業所
	意見公募	9件	
紫波町バイオマス活用推進基本計画	意見交換会	4人	環境課
	審議会等	1回	
	意見交換会	意見なし	
紫波町図書館条例	意見公募	1件	企画課
紫波町情報交流館条例	意見公募	7件	企画課
紫波町地域防災計画	意見交換会	224人	総務課
	意見公募	13件	

私たちが推進します

市民参加の推進のために、調査や研究を行う委員の皆さんを紹介します。7人の委員は、公募によって選ばれています。

【第三期市民参加推進会議委員】

- 委員長 佐藤隆五郎 (古館) 継続
- 副委員長 高橋 剛 (古館) 継続
- 小野寺三郎 (日詰) 継続
- 佐々木良一 (古館) 継続
- 小田中淳子 (志和) 新任
- 齊藤 雅洋 (北上市) 新任
- 藤沼 絢香 (赤石) 新任

皆さんも 参加しませんか

平成24年度は、計画の見直しなどで次の市民参加が予定されています。実施時期と参加方法は決まり次第お知らせします。

- ・「紫波町地域福祉計画」
- ・「農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想」
- ・「都市計画マスタープラン」
- ・「紫波町水防計画」
- ・「紫波町国民保護計画」



赤石公民館 ☎676-3999 有線04-6161			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
つるし飾り ^{びな} 教室	初回5月24日、毎月2回木曜日(不定期)、午前9時30分～正午	10人	材料費実費
ヨガ教室	初回5月26日、毎月1回土曜日(不定期)、午前10時～11時	10人	月500円
ジュニアダンス教室	初回6月4日、毎週月曜日、午後6時30分～8時30分	若干名	月1000円
デジカメ写真の整理術	7月末から(全3回)	若干名	印刷など材料費実費

彦部公民館 ☎676-4670 有線01-6698			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
陶芸教室	初回6月12日、毎月第2火曜日、午後1時～	制限なし	年2000円(粘土代別)
元気な野菜づくり講座	7月上旬→野菜の手入れなど、8月下旬→移動学習 現地視察など(全2回)	制限なし	移動費など実費
生け花教室(龍生派)	初回6月26日、毎月第4火曜日、午前10時～	制限なし	年2000円(花代別)
短歌教室	初回6月4日、毎月第1月曜日、午前10時～	制限なし	年2000円
卓球教室	初回6月2日(土)、毎週木・土曜日、午後7時～	制限なし	保険代

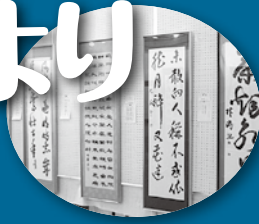
佐比内公民館 ☎674-2626 有線05-7337			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
悦子先生のリフレッシュ教室 (ジャズ体操)	初回5月11日(金)(初回のみ金曜日)、毎月第2・4木曜日、午前10時～	制限なし	月1000円(保険代込み)
水墨画教室	初回5月15日、毎月2回火曜日、午後2時～	制限なし	月1000円
シルバー太鼓教室	初回5月10日、毎週木曜日、午後4時～5時30分	制限なし	年1000円(バチ代別)
ガーデニング教室(寄せ植)	6月8日(金)、午前9時30分～	制限なし	花苗代1500円(鉢代別)
拓本講座	7/11、7/18、7/25、8/22、8/29(すべて水曜日)、 午前9時～(弁当持参)	10人	教材費1回500円

赤沢公民館 ☎676-3036 有線06-7952			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
書道教室	月2回水曜日開催、午後7時30分～(年24回)	制限なし	年3000円 月700円(テキスト代)
歌謡教室	毎月第3木曜日、午後7時30分～(年12回)	制限なし	月700円
コーラス教室	毎月第1金曜日、午後7時30分～(年8回)	15人	年5000円
陶芸教室	開催日未定(全4回)	10人	材料費実費
歴史講座	随時	制限なし	各回500円

長岡公民館 ☎676-3789 有線07-8226			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
匠の食卓	初回5月23日、毎月第4水曜日、午前9時30分～午後1時(全5回)	25人	月500円(材料代) 持ち物:エプロン・三角巾
暮らしの中のペン習字	初回5月21日、毎月第3月曜日、午後1時30分～3時	15人	月100円(教材代) 持ち物:筆ペン
はじめての踊り教室	初回5月10日、毎週木曜日、午後2時～3時	15人	月2000円
いけ花教室(池坊)	初回6月20日、毎月第3水曜日、午後5時30分～7時30分	制限なし	月2000円(花代込み)
パッチワーク教室	初回6月5日、毎月第1・第3火曜日、午後7時～9時	制限なし	年5000円

公民館だより

平成24年度前期 「おすすめ教室・講座」



さまざまな企画を用意して、皆さんの参加をお待ちしています。気になる教室がありましたらお気軽にお問い合わせください。

日詰公民館 ☎671-1642 有線01-8942

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
野村胡堂講座 ～父からの手紙 野村胡堂に注いだ愛情から～	初回7月13日(金)、毎月第2金曜日、 午前10時～正午	制限なし	無料
初心者古文書教室	初回7月7日(土)、毎月第1・3土曜日、 午前10時～正午	制限なし	資料代別
ガーデニング教室	6月25日(月)、午後2時～(会場:熊谷種苗店)	15人	花代実費
オリジナルデコパージュ教室	7月6日(金)、午前10時～	10人	500円(材料費込み)

古館公民館 ☎676-2323 有線01-2102

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
郷土史講座	初回6月12日(火)、午前10時～ (年5回)	30人	移動費など実費
暮らしの筆ペン教室	初回6月13日(水)、午後1時30分～、毎月第2・4水曜日 (全6回)	15人	筆ペン代500円
陶芸教室	初回6月9日(土)、午後1時30分～、毎月第2・4土曜日 (全6回)	10人	6回分2000円 (材料費別)
子ども着付け教室 (財)岩手県長寿 社会振興財団【いわて子ども希望基金】事業	初回6月14日(木)、午後3時30分～、月2回程度 (全14回)	10人	無料 浴衣持参 (貸出用有り)

水分公民館 ☎673-8222 有線02-3524

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
書道教室	毎月第1月曜日、午後7時～	制限なし	年3000円 (テキスト代別)
洋裁教室	初回6月13日、月1～2回水曜日、午前9時30分～、 午後3時	制限なし	年5000円 (材料費別)
着付け教室	初回6月25日、6月～2月、月曜日(不定期)、午前9 時30分～(全10回程度)	制限なし	年3000円
エプロン男子 ビギナーズ講座	7月～12月、不定期、午前9時30分～午後0時30分 (全3回)	10人	材料費実費
グラウンドゴルフ教室	毎週火曜日、午前10時～	制限なし	年1000円

志和公民館 ☎671-7112 有線03-5223

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
古文書講座	初回6月6日、毎月第1水曜日、午前9時30分～	20人	無料(テキスト代別)
郷土史講座 「八戸藩の藩境塚を探る」	初回4月25日、毎月第4水曜日、午前9時～	20人	無料
キッズ・スクール 「身近な自然と遊ぶ」	初回5月12日(土)、午前10時～ (年4回)	20人	無料
お囃子教室	初回6月15日、毎月第3金曜日、午後6時30分～	10人	年1000円

健康

成人歯科健診が無料で受けられます!

40歳以降は、年齢とともに歯周病や虫歯が進行しやすく、喪失歯も多くなります。働き盛りで時間的に通院が困難な場合が多く、手遅れになりがちのため、年に1、2回は定期健診を受けることが大切です。

町は、平成24年度成人歯科健康診査を実施します。対象の人は、この機会に口の健康をチェックしてみましょう。

■対象 満40～70歳の町内在住の人
※年齢基準日は平成25年3月31日

■期間 平成24年6月1日(金)～
平成25年2月28日(木)

■料金 無料

■受診方法 必ず歯科医院に予約してください。受診券は保健センターのほか各歯科医院にて配布しています。(健診の結果、治療が必要な場合は、治療費がかかります)

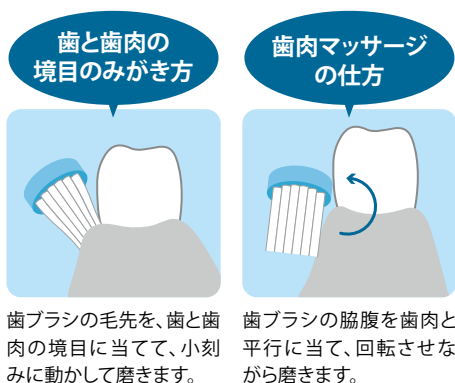
■問合せ 長寿健康課 健康推進室(保健センター内)
☎672-4522 有線01-8991

■健診医療機関

医 院 名	所 在 地	電話番号
ささき歯科クリニック	日詰字下丸森 9-1	671-1160
城北歯科医院	高水寺字古屋敷 89-4	676-3399
しわ歯科医院	片寄字梅田 99-3	671-7207
つのだ歯科・矯正歯科医院	桜町二丁目 1-5	676-5111
中島歯科医院	中島字桜田 1-133	676-4618
ひづめ歯科医院	日詰西六丁目 5-8	676-2700
平井歯科医院	北日詰字白旗 49	676-4855
ふかざわ歯科医院	北日詰字大日堂 15-6	672-3848
まきふじ歯科医院	平沢字松田 1-1	672-5515
六本木歯科医院	日詰字郡山駅 205	672-4919
渡辺歯科医院	日詰字下丸森 120-4	676-5711



須川保健師



歯ブラシの毛先を、歯と歯肉の境目に当てて、小刻みに動かして磨きます。

歯ブラシの脇腹を歯肉と平行に当て、回転させながら磨きます。

歯と歯肉の間を狙っての小刻みな歯磨きが苦手な人には、横幅の広い密毛の歯ブラシがお勧めです。歯肉に優しく当たり歯周病ケアにも有効です。

歯肉に過度な刺激を与えません。歯と歯肉の間を狙っての小刻みな歯磨きが苦手な人には、横幅の広い密毛の歯ブラシがお勧めです。歯肉に優しく当たり歯周病ケアにも有効です。

歯肉に過度な刺激を与えません。歯と歯肉の間を狙っての小刻みな歯磨きが苦手な人には、横幅の広い密毛の歯ブラシがお勧めです。歯肉に優しく当たり歯周病ケアにも有効です。

40歳以降は特に、歯周病の予防を考えたケアをお勧めします。

年をとっても、若く時と同じケアを心がけよう。

歯の健康Q&A

お知らせ 大腸がん検診の追加申込

■受付期間 6月10日(日)まで
■申込・問合せ 直接保健センターに來所してください。容器と問診票をお渡しします。長寿健康課 健康推進室(保健センター内) 午前8時30分～午後5時15分(土日・祝日は、総合検診会場で受け付けます) ※会場は「元気はつらつ総合検診案内封筒」をご覧ください。
☎672-4522 有線01-8991

告知 大腸がん検診に無料クーポン券

日本のがん検診受診率50%を目標に、がん検診推進事業を実施しています。対象者には、無料クーポン券とがん検診手帳、受診方法を郵送しますので、この機会にぜひ検診をお受けください。

■平成24年度クーポン券発送対象者

4月20日現在、町内に住民登録している下記の生年月日に該当する人	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日生
	昭和41年4月2日～昭和42年4月1日生
	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日生
	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生
	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生

※対象者のうち、4月20日以降に転入された人は、クーポン券を発行しますのでご連絡ください。

■申込・問合せ 長寿健康課 健康推進室 ☎672-4522 有線01-8991



心のほつと相談室



ひとりで悩んでいませんか

めまぐるしく変化する現代は、非常にストレスが多く、こころに不調をきたしやすい時代とも言えます。

あなたやあなたの身近な人に、いつもと違う様子はありますか。

眠れない。家の中に閉じこもり、外に出ない。何もする気になれず、一日中ボーッと過ごしている。意味の分からない、ありえないことを話している…。これらの行動や様子は「こころの病気」の可能性があります。「こころの病気」は誰でもかかることがある病気です。

本人・家族だけで解決しようと思つていませんか。一人で悩まず、適切な相談相手を見つけることが大切です。

町は「こころの病気」で悩んでいる人や、その対応に困っている人、さまざまな悩みを抱えている人を対象に「こころのほつと相談」を行なっています。

ぜひ、専門家に相談してみてください。

こころのほつと相談

■日時 6月12日、9月11日、10月9日、12月11日、平成25年3月12日(全て火曜日)

午後1時30分～午後4時まで(1人1時間程度)

■会場 総合福祉センター

(社会福祉協議会相談室)

■担当医師 平和台病院 伴亨院長

■費用 無料



■申込み・問合せ(各相談日の3日前までに予約) 福祉課 福祉推進室 ☎672-2111 内線1522

からだよろこぶヘルシーレシピ

豆腐シューマイ

豆腐を使っているので、お肉だけのシューマイよりも柔らかく仕上がります。また、しっかり味をつけているので、何もつけないで食べることができます。

材料(4人分)

豆腐…………… 150g	塩…………… 小さじ1/2	酒…………… 小さじ1
鶏ひき肉……… 150g	しょうゆ …… 小さじ1	かたくり粉… 小さじ2
卵…………… 1個	ゴマ油……… 小さじ1	シューマイの皮… 8枚



つくりかた

- 1 シューマイの皮を半分の長さに切ってから、3ミリ幅に細く切る。(手やまな板がぬれているとくっつくので、乾いた状態で作業する。)
- 2 豆腐は水切りしてつぶす。
- 3 鶏ひき肉と水切りした豆腐をボウルに入れてよく混ぜる。だいたい混ぜたら、溶き卵、塩、しょうゆ、ゴマ油、お酒を加えてさらに混ぜる。
- 4 最後にかたくり粉を加えて混ぜたらタネは出来上がり。
- 5 フライパンにクッキングシートを敷いて、その上にタネを丸めて載せる。(ひとり2個くらい)
- 6 丸めたタネの上に切っておいたシューマイの皮を、あまり重ならないようにパラパラとまぶしつける。
- 7 クッキングシートの下に水を入れて、フライパンにフタをし、弱火で10分くらい蒸し焼きにする。(蒸しているとき、水がなくならないように気をつける。)

余ったシューマイの皮はラップに包んで冷凍保存することができます。スープに入れてもいいです。



保健センター 佐々木栄養士のレシピです

聖歌さんのび歌声



「水口」の詩碑前で斉唱する参加者の皆さん

童謡「たきび」の作者として有名な町の名誉町民、異聖歌の碑前祭が、39回忌の4月24日、運動公園内の「水口」詩碑前で行われました。日詰地区先人顕彰会、紫波短歌会、紫波童謡の会、歌声トンテンカン会の会員など約30人が、童謡を歌い短歌の朗読をして、聖歌に思いをはせました。聖歌の長女、中川やよびさんも東京から訪れ「念願が叶い、参加することができてうれしい。たくさんの方々が父の歌を歌ってくださる姿に力をいただきました」と瞳を潤ませていました。

野球シーズン開幕 ペンキ塗りの奉仕



ペンキを塗って気持ちも新たに！

町野球協会（深澤剛会長）は4月14日、運動公園野球場と河川グラウンドの整備作業をボランティアで行いました。この奉仕作業は、同協会が年間気持よくプレーをしたいと、昨年度からはじめた活動。町内で野球をするスポーツ少年団から古稀チームまで、10団体106人が集まり、野球場のダッグアウトやバックネット裏の壁面に緑色のペンキを塗り、河川球場に砂を入れて整備しました。

紫波二中 陸上競技場で奉仕活動



毎年春と秋に全校生徒で作業しています

紫波第二中学校（中村晴彦校長、全校生徒158人）は4月16日、運動公園陸上競技場のトラックラインが霜で浮き上がらないようにする重しの撤去作業を行いました。

町民劇場が旗揚げ 村井権兵衛の物語

紫波町民劇場を立ち上げる会（藤尾充会長）は4月24日、会の決起と公演の周知を図ろうと、21人が参加のもと、盛岡南ショッピングセンターナックスの外壁に、高さ4・6メートルの旗を掲げ、まさに同会の旗揚げを行いました。町民劇場はこれまで平成10年、12年、14年と3回開催され、今回、市民活動の高まりから図書館開館を機に、10年ぶりに公演することが決まりました。藤尾会長は「脚本は道又力氏、監修は高橋克彦氏、演出は浅沼久氏といった素晴らしい方々のお世話になります。酒造りの歴史、村井権兵衛の物語で、とても面白い話ですので、自分たちも楽しみながら公演したいと思います」と意気込んでいました。

ナックスの外壁に大きなのぼり旗が掲げられました





地元住民が手作りで登り口を設置

五郎沼の 周回コースを整備

赤石12区住民で組織する古代ハスを守る会(藤原恒久会長)と五郎沼愛護会(照井儀明会長)は4月8日、紫波町平泉関連史跡連携協議会(佐々木忠夫会長)や赤石ひづめ館懇話会(高橋敬明会長)、五郎沼水利組合(藤沼勝紀組合長)、隣接する赤石14区住民と緒に、約40人で五郎沼周囲の整備を行いました。

五郎沼南東の経塚跡に、丸太などで手作りの階段が整備され、一周約1キロの周回が可能になったほか、周囲の草木も刈り、新山高原から岩手山までを見渡すことができるようになりました。

町スポーツ少年団が結団式 東部は統合「紫波東スポ少」に

紫波町スポーツ少年団本部(長谷川良久本部長)は4月14日、平成24年度の活動開始に当たり、総合体育館で結団式を行い、各団体の代表児童が決意や目標を発表しました。会場には、町内に30団体あるスポーツ少年団の半数が参加。紫波消防署の奥澤義昭消防士による講演と、県ジャズ体操協会佐々木悦子理事長によるジャズ体操が行われました。また、児童数の少ない町東部の星山小、彦



みんなの前で決意表明をした紫波東スポーツ少年団の児童たち

部小、佐比内小、赤沢小、長岡小の各スポーツ少年団は、本年度から統合し「紫波東スポーツ少年団」が発足。野球、サッカー、卓球、バスケットボールの各種目に参加する予定です。

片寄黒沢川に不法投棄 条例違反「ごみポイ捨て」

片寄地区の黒沢川で4月17日、自動車カタログが大量に不法投棄されているのを見つかり、紫波警察署や役場土木課の職員が撤去作業に追われました。発見された投棄物は、町内や盛岡市内の自動車販売店で入手したと見られる普通乗用車のカタログです。

紫波警察署は、持ち主を特定する手がかりがないか捜査中です。目撃情報は、紫波警察署または役場土木課へご連絡ください。



不法投棄されたカタログを除去する町職員



開所式に出席した皆さんで記念撮影

片寄に「はじめての家」開所

「片寄こどもの家」の開所式は3月28日、片寄小学校隣りに新築された同施設で行われました。登録した小学生が下校後や休日に安全に過ごせる居場所として、町が整備。県企業局のクリーンエネルギー導入支援事業補助金が活用され、4フロアの太陽光発電設備を導入。蓄熱式暖房機やLED照明、IHキッチンなどで、クリーンな生活環境を実現しています。



お知らせ

農振除外の手続きをお忘れなく

本年度は、5年に一度の「農業振興地域整備計画の見直し」の年です。平成25年度から5年以内に農振除外を希望される人は、必要書類をそろえてお申し込みください。(『紫波ネット2月総合版』参照)

■**申込期限** 5月31日(木)

■**申込・問合せ先** 農林課 農政企画室

☎672-2111 内線3322

有線01-8931



相談

弁護士無料相談会

弁護士による無料相談会を開催します。土地関係・会社関係・多重債務など、さまざまな内容を受け付けます。企業など個人以外でもご利用可能です。ご予約の上お出かけください。

■**日時**

6月1日(金)午前10時～午後3時

■**会場** 総合福祉センター

■**申込・問合せ** 社会福祉協議会

☎672-3258(要予約)

交通事故のご相談は 県民生活センターへ

来所(面談)、電話、手紙でお気軽にご相談ください。相談は無料です。

■**日時** 月曜日から金曜日

午前9時～午後5時30分(祝日・年末年始を除く)

■**場所・問合せ・相談先**

県民生活センター

〒020-0021 盛岡市中央通三丁目10-2 ☎624-2244

損害保険の相談受付

損害保険全般に関するご相談・苦情・紛争(自動車保険・自賠責保険の保険金請求など)について、中立・公正な立場で解決のサポートをします。

■**問合せ** そんぽADRセンター

☎0570-022808(通話料無料)

※盛岡自動車保険請求相談センターは3月末日をもって業務を終了しました。そんぽADRセンターは、法令に基づいて国の指定を受けた指定紛争解決機関です。



募集

滝名川総合流域防災 事業へのご意見募集

県は、条例に基づき、滝名川総合流域防災事業を継続するか再評価を行っています。その内容について皆さんからのご意見を募集します。

■**募集期間**

5月25日(金)～6月25日(月)

■**資料閲覧場所**

○県庁(行政情報センター・県民室)

○盛岡行政情報サブセンター

○アイーナ3階いわて希望プラザ

※詳しくは県公式ホームページサイト内検索で「パブリックコメント」と入力して検索

■**問合せ** 県庁政策地域部政策推進室評価担当 ☎629-5181

第65回

岩手芸術祭テーマ募集

優秀作には賞状と賞金2万円、佳作には賞金5千円が贈られます。(中学生以下は図書カード)

■**応募資格**

県内在住・出身・本籍のある人

■**応募方法**

ハガキ、メール、FAXに①～⑦を明記し、ご応募ください。

①応募テーマ(5点以内)

②氏名(ふりがな) ③年齢 ④性別

⑤職業(学生は学校名と学年)

⑥住所 ⑦電話番号

■**応募・問合せ**

5月31日(木)必着

〒020-0023盛岡市内丸13-1

岩手県文化振興事業団総務部内第65回岩手芸術祭実行委員会事務局
テーマ募集係

☎654-2235 FAX 625-3595

✉geijyutsu65@iwate-bunshin.jp

ホームページ

http://www.iwate-bunshin.jp

自動車税・軽自動車税 納期限 5月31日(木)まで

全国蔵元フェスティバル

南部杜氏が鑑評会に出品した全国90銘柄以上の
お酒が勢ぞろい

6/30

平成24年
時間/午後6時30分開宴
場所/ラ・フランス温泉館
ホテルゆらら

申込み
問い合わせ

紫波町小屋敷新在家90番地

☎019-673-8555

FAX 019-673-8556

ラ・フランス温泉館 検索

URL http://www.lafrance.co.jp/



ハダカのおつきあい一家だんらん。

La France
ラ・フランス温泉館

紫波ワインツーリズム

●午前10:30開始 ●要予約(1週間前まで) ●1人でも体験できます

A
お気軽コース
1,050円

- ◆農園のワイン専用品種ぶどうやワイナリーについてご案内
- ◆自園自醸ワイン(5種類)試飲 辛口2種+甘口3種
- ◆5種類の中から好みのワイン1本(300ml)
- ◆雨天の場合などに備えて傘と長靴を用意

B
満足コース
1,890円

- ◆豚肉の紫波ワイン漬(冷凍)200g1袋付
- ◆おにぎり(1個)と焼き肉用野菜付き
- ◆卓上ガスコンロ(ボンベ付)
- ◆焼き肉のタレ、割り箸、トレーを用意

オプション

簡易ピザ体験
11:30-12:00(要予約)
材料費込み 800円
本格石窯で焼くピザ
体験ができます。

※食料品などの持ち
込み自由です。

(株)紫波フルーツパーク(紫波町第三セクター) 申込み・問合せ ☎019-676-5301
紫波町遠山字松原1-11(道の駅紫波の裏手) URL http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/



催し

「佐比内金山・隠れ切支丹物語」歴史巡りトレッキング

盛岡城下を築いたご金蔵「朴木金山」と、切支丹弾圧に耐え信仰を守った「隠れ切支丹」の跡を訪ねるトレッキングツアーが行われます。お申し込みの上、山歩きに適した服装・靴を用意してお出かけください。

■日時

5月26日(土)午前9時～受付、9時30分出発(雨天延期)

■集合場所

紫波ふる里センター(産直)駐車場

■コース

3コースから当日受付にて選択

- ①朴木沢コース
- ②朴木沢～洞ヶ沢周回コース
- ③隠れ切支丹物語コース

■持ち物

弁当、水筒、敷物、軍手、雨具

■参加費 500円

■申込・問合せ

5月21日(月)まで 佐比内公民館
☎674-2626 有線05-7337

食生活を改善しよう! 栄養教室

食生活改善推進員を養成する栄養教室です。食に関心があって、地域で食生活改善活動を実践できる人を募集します。全7回に参加でき

る人に限ります。

■日程 全7回コース

6月7日(木) 7月19日(木)
8月9日(木) 9月13日(木)
10月11日(木) 11月15日(木)
12月13日(木)

■時間 午前9時30分～午後2時

■会場 保健センター

■内容 健康づくりに関する講義(生活習慣病、年代別の食育など)メタボ予防運動健康食調理実習(毎回)

■定員 20人

■受講料 2000円(テキスト代として)

■申込・問合せ 6月1日(金)まで
長寿健康課 健康推進室
☎672-4522 有線01-8991

初めての人も! まんず歩きましょう!!

参加者がコースを決めて、自主的にウォーキングをするイベント「まんず歩こうデー」。

申し込みの必要はありませんので、直接会場にお集まりください。

■日時

5月18日、25日、6月1日(各金曜日)
午後1時30分～(1時間程度)

■集合場所 保健センター 参加無料

■持ち物 飲料水、タオル、雨具など

■問合せ 長寿健康課 健康推進室
☎672-4522 有線01-8991

はじめの一步!初心者 ウォーキング教室

「正しい姿勢を保つためのコツ

は?」「効果的な歩き方とは?」「どんなことに気をつければいいの?」

ウォーキングの基本が分かる、初心者のための教室です。お申し込みの上お出かけください。

■日時

5月31日(木)午後1時30分～3時

■会場 保健センター 参加無料

■服装・持ち物 歩きやすい服装、外履き、内履き、飲み物、タオルなど

■申込 長寿健康課 健康推進室
☎672-4522 有線01-8991

■岩手駐屯地創立55周年

どなたでも自由に入場できます。JR滝沢駅からはシャトルバスが運行されます。

■日時 6月10日(日)午前8時30分～午後3時(雨天決行)

■会場 陸上自衛隊岩手駐屯地(滝沢村一本木)

■内容

○午前9時～装備品展示・茶道教室・キッズコーナー・地産地消通リ・模擬売店

○午前10時～記念式典・観閲行進

○午前11時15分～

音楽演奏、さんさ踊り

○午前11時30分～主要装備訓練

○午後 0時30分～戦車など体験搭乗

○午後 0時45分～音楽隊演奏

■問合せ

陸上自衛隊岩手駐屯地

司令業務室 ☎019-688-4311
(内線367・584)

●京都きものコンサルタント協会認定校 ●財団法人日本応承民芸普及協会認定校

小林豊子きもの学院

TOHOKU

生徒募集中

紫波ネット特典 入学金免除

着付け・出張着付け承ります

準管理分校長 教授 戸塚豊道瑛 (美穂)

二日町字北七久保 185-3 ☎672-2477 携帯番号 090-6256-0763

紫波教室

スーパーセンター 至盛岡
高段 ●
上町公民館 ●
紫波教室 ● 丸正タイパ ●
至花巻

藤野服店 ●
城山公園 ●

紫波高校 ●

体験学習(無料)受付中

そろばん・あんざんで計算力アップ!
学習や日常生活に活かされます。

紫波町日詰字郡山駅
石川珠算教室
☎672-2621

岩手県知事認可 紫波町稲藤字升形
関谷珠算学校上平沢教場
☎673-6965

全球連指定教場

町民の声

Voice of the townspeople

「町長直通便」により、皆さんから寄せられたご意見やご要望を紹介いたします。

町民の声

毎年、アヴニール紫波にある公園の噴水が出るのを、子どもたちも親も楽しみにしています。噴水が出る時期や時間を、広報などでお知らせすることはできないでしょうか。(紫波中央駅前・女性)

町民の回答

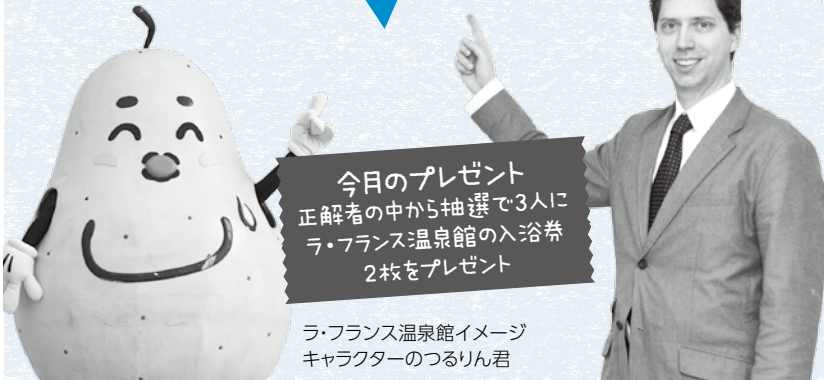
アヴニール紫波内の公園は、例年、5月の連休明けから9月末までを噴水の運転期間としてきました。しかし、以前から「温度が上がらないのに噴水が出ている」という声があったことや、震災を受けて電気と水道の使用料を抑えることから、昨年の運転期間は7月から8月中旬までとしました。時間は午前9時30分から午後6時までとし、老朽化しているポンプ保護と省エネの観点から、1時間のうち15分の噴出と45分の休憩を組み合わせています。タイマーの誤差が生じることもありますが、ご了承ください。周知については、紙面広報では温度変化の予想が伴わないことから、ホームページや現地で表示したいと考えております。

ご意見・ご要望の送り先・問合せ

町へのご提言は、広報「紫波ネット」に年4回折り込まれる町長直通便をご活用ください。
企画課 情報政策室 ☎(0770)220011

内線322322

Who is Clark Kent?



今日のプレゼント
正解者の中から抽選で3人に
ラ・フランス温泉館の入浴券
2枚をプレゼント

ラ・フランス温泉館イメージ
キャラクターのつるりん君

【先月号の質問(和訳)】
全米桜まつりが開催されるのはどこですか。

【答え】
Washington,DC.
(ワシントン)

◆4月号の当選者◆ 北條京さん、千葉真紀子さん、横田静子さん

郵便はがきまたは電子メールで、住所、氏名、年齢、電話番号、答え、『紫波ネット』の感想や町政に対するご意見などを記入の上、ご応募ください。6月1日(金)まで。〒028-3392紫波町役場 企画課情報政策室「英語クイズ」係 電子メールjoho@town.shiwa.iwate.jp

ハワードさんの英語クイズ!

寄せられたご意見・ご感想

- 放射線量の調査結果は気になるところ。今後も随時お知らせしてほしいです。(片寄・60歳代)
- レシピのコーナーは、おかずに困ったときに重宝しています。(北日詰・40歳代)
- オガールプロジェクトが目前ですね。町民の期待の高さを感じます。町の素晴らしい部分を引き継ぎ、さらに新しい面を伸ばせるように期待しています。(桜町・30歳代)

若返るメガネレンズ

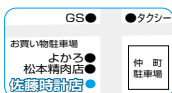
遠近両用レンズ(1組)10,000円

軽く、しなやかなフレームのラインアート・シャルマンと手元から遠くまで快適な視界が広がる遠近両用レンズの組み合わせは、若い頃がよみがえる「掛けてることを忘れるメガネ」となります。
Line Art CHARMANT XL1022 ¥33,250

掛けていることを忘れるメガネフレーム

鏡形率次のあるさと紫波町のメガネ店
眼鏡屋 目明かし堂
有限会社 サトウ時計店

http://www.meakashi.com 紫波町日詰字郡山駅209 ☎676-2838 日詰バス停前



相心館 Kami Hikōki

《ストリームダイヤモンド》縮毛矯正にウェーブで貴女の挑戦が始まる

【定休日】5月20日・21日・28日
6月4日・11日・17日・18日

ヘナ・インディゴ染
15%割引!!!

Milカラー
15%割引!!!

リトルトリートメント
20%割引!!!

有効期限 5月15~31日まで

- クリーブウェーブ(カットフロ別) 120分 4,620円
- マカロンウェーブ(カットフロ別) 150分 6,720円
- 縮毛矯正ストレート 160分 16,800円
- Milカラー(カットフロ別) 110分 3,675円
- 天然ヘナ&インディゴ(カットフロ別) 140分 4,200円
- ベースカット(S・C・B) 45分 4,935円

〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺古屋敷6-3-1
TEL019-676-5825
E-mail kamihikoki@posh.jp

OPEN 8:40~CLOSE 18:00
定休日/毎月曜日・第三日曜日



水分まちづくりの会 いよいよ本格始動



総会には38人が出席。事業計画と役員が決まりました

水分まちづくりの会(坂本好司会長)は4月21日、水分公民館で定期総会を開催し、本格的に活動をスタートさせました。

この会は、水分地区で昨年6月から取り組まれてきた地区創造会議で誕生した組織です。11回にわたる話し合いを経て、今年1月23日に設立。同会は「自然・環境」「歴史・遺跡」「観光交流」「地域内交流・イベント」「食と文化」の5つのチームから成り、各チームが実践メニューを持って地域づくりに取り組めます。

総会を終えた坂本会長は、「8月11日に盆踊り大会を復活させる計画です。水分地区の活性化のために、若い人も関わってもらいながら、次世代に引き継いでいけたらいいですね」と期待を込めていました。

町長からのメッセージ

新しい名物

今年の冬は、厳しい寒さが続き、春を待つ期待感が強かった分だけ、一気に開花した桜の美しさは格別でした。

満開の桜が彩る昭和の日(4月29日)に、第2回南部酒屋唄全国大会を中央公民館で開催し、大震災のあった昨年より57人多い147人の方々に挑戦していただきました。

当町では、南部杜氏が発祥した町として、平成22年6月に、杜氏の方々が中心となって記念碑を建立し、南部杜氏の歴史を後世に伝えていく事業を推進していただきました。

南部杜氏は、近江の国(滋賀県)高島郡大溝の小野家に生まれた村井権兵衛なくしては語れません。権兵衛は、1662年に盛岡の近江商人村井新七を頼りわらじを脱ぎ、村井姓を名乗りました。1677年には、上平沢村川原町で酒造業を営むため、八戸藩に願い出て、権兵衛酒屋を開業したのです。

権兵衛は、大坂池田流の最新技術を導入し、当時主流であったにがり酒に替わる、現在の澄み酒を製造しました。一方で酒造りは、冬場の厳しい寒さと早朝からの作業課程があり、一連の作業唄が伝えられています。

今回の大会は、その中から「流し唄」と「酛摺り唄」の2曲を課題曲として競うもので、年少、一般、75歳以上の3部門、そしてグランプリがあり、会場と出演者が一体となって、和やかな雰囲気の中にも一瞬の緊張がある素晴らしい大会でした。

現在、南部杜氏は全国最大の杜氏数を誇り、町内では4社の酒蔵が営々と栄えており、これらを育てた村井権兵衛の偉大さがしのべれます。

南部酒屋唄全国大会を継ぎ、後世に継げる紫波町の名物の一つとして、一層盛んになることを祈願します。

藤原 孝

安全マット

優れた防災加工。
繊細で華麗な最高の品質
を今ここにお届けします。

仏壇前の焼けこげ防止に。
荘厳で格調高い金襴製マットです。

仏事用安全マット=別注サイズ承ります=

仏前マット① サイズ:180×100(cm)
仏前マット② サイズ:120×100(cm)

金襴マット材質:表地/ポリエステル100%特上金通 裏地/
ポリエステル100%フェルト 中材/アルミ合金シートを圧着

中央葬祭センター
「シンセラホール紫波」

岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢278
☎ 676-7676
FAX 676-4404



紫波町に定住・住替を
お考えの皆さんへ
理想の住まい探しを
サポートします。

ウエノ不動産管理(有)
☎ 671-2072 FAX 671-2073
日詰字下丸森9-4 (養老乃瀬 紫波町店となり)
最新情報はホームページ | ウエノ不動産管理 | 検索

この街で宅地・建物の売買、仲介、
自社開発分譲を手がけています。
ご成約された被災者の方には
特典をご用意しています。
※詳しくはお問合せください。



オガールプラザ・オープニングイベント
情報交流館主催事業



写真は「山菜おこわ」と「よもぎもち」です

レシピ

山菜おこわ

(もち米1升分)

【作り方】

- ①もち米は一晩水につけておく。
- ②ワラビ、ゼンマイ、シイタケ、ニンジンを切り、多めの水(300cc)と調味料で味付けをする。
- ③もち米はザルに上げ、水を切っておいたものを蒸し器に入れ30分ぐらい蒸す。
- ④蒸し上がったたらボールに移し、②の具と混ぜ合わせる。(このとき、煮汁を1升に対し400~500cc入れる)
- ⑤もう一度蒸し器に入れ、15~20分蒸す。

もち米	1升
ワラビ、ゼンマイ	各1束
シイタケ、ニンジン	適宜
しょうゆ	150cc
みりん(酒)	大さじ3
砂糖	大さじ3
塩	少々

黒豆大福

(10個分)

【作り方】

- ①餅粉をボールに入れて、水を少しずつ入れ、手のひらでもむようによく混ぜ合わせる。
- ②蒸し器にクッキングシートを敷き、①を入れて中火で15分ぐらい蒸す。
- ③水を入れたボールに、蒸しあがった餅を取り、冷ます。
- ④ボールに③を取り、よく練り、黒豆を入れて混ぜる。
- ⑤かたくり粉を敷いた上に餅を取り、10等分にする。
- ⑥あんは1個30グラムにまとめる。
- ⑦手のひらに餅を伸ばし、あんを入れてまとめる。

餅粉	300g
水	150cc
あん	300g
黒豆を煮たもの	70~100g

紫波の伝統食を作る 「山菜おこわ」「黒豆大福」

オガールプラザ内にてできる情報交流館には、料理教室などを開くためのキッチンスタジオができます。そのキッチンスタジオを利用して、伝統食講習会を毎月1回、来年3月まで開催します。この機会に受講してみませんか。当日は見学もできます。

官民複合施設のオガールプラザ内には、民間のお店や医療機関のほか、町の施設として交流館や図書館、子育て応援センターが入る予定です。



食の匠 細川玲子さん

「食の匠」
細川玲子さん
の伝統食講習会

募集

- 日時 6月20日(水)午前10時~正午
- 会場 オガールプラザ
- 募集人員 10人(先着順)
- 費用 800円(材料費など)
- 申込・問合せ 受付開始は5月21日(月)午前9時から 情報交流館事務局
- ☎(672)2111